

平成21年度予算に係る事前評価結果一覧表

【簡易水道等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	地区名	事業名	工期		総事業費	国庫補助 内示額	便益(B)		費用(C)	B/C	その他の指標による評価	備考
				始	終			総便益	便益の主な根拠				
青森県	東北町	甲地	簡易水道再編推進事業	21	27	1,574,000	26,600	12,394,575	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減	2,940,706	4.2	維持管理面、経営面で脆弱性を有する簡易水道施設の統合により、運営基盤の強化等が図られる。	
岩手県	一関市	摺沢	生活基盤近代化事業	21	30	1,757,000	750	4,648,810	需要者が独自に行う水質改善費用(浄水器の設置費等)	3,008,075	1.6	安全で安定的な水道水の確保が図られる。	
宮城県	石巻地方広域水道企業団	石巻	簡易水道再編推進事業	21	27	1,806,000	26,180	11,835,875	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減	3,442,947	3.4	維持管理面、経営面で脆弱性を有する簡易水道施設の統合により、運営基盤の強化等が図られる。	
石川県	金沢市	森本山間地区	水道未普及地域解消事業	21	25	1,340,000	18,300	3,566,930	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減	1,753,028	2.0	水道未普及地域の解消により、公衆衛生の向上や生活環境の改善が図られる。	
愛知県	新城市	鳳来	簡易水道再編推進事業	21	25	1,405,455	69,883	15,283,993	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減	2,436,494	6.3	維持管理面、経営面で脆弱性を有する簡易水道施設の統合により、運営基盤の強化等が図られる。	
三重県	大紀町	全域	簡易水道再編推進事業	21	28	2,482,063	65,463	10,436,560	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減	3,589,173	2.9	維持管理面、経営面で脆弱性を有する簡易水道施設の統合により、運営基盤の強化等が図られる。	
三重県	菰野町	根の平・杉谷	水道未普及地域解消事業	21	28	1,381,280	39,376	4,029,161	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減	1,638,220	2.5	水道未普及地域の解消により、公衆衛生の向上や生活環境の改善が図られる。	
島根県	出雲市	河下広域	簡易水道再編推進事業	21	25	1,986,190	11,800	4,506,904	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減	3,438,375	1.3	維持管理面、経営面で脆弱性を有する簡易水道施設の統合により、運営基盤の強化等が図られる。	
広島県	広島市	伴・阿戸・吉山	水道未普及地域解消事業	21	30	2,973,714	8,655	9,175,196	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減	3,630,404	2.5	水道未普及地域の解消により、公衆衛生の向上や生活環境の改善が図られる。	
広島県	三次市	河内	水道未普及地域解消事業	21	29	1,005,600	16,666	4,041,393	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減	1,343,571	3.0	水道未普及地域の解消により、公衆衛生の向上や生活環境の改善が図られる。	
山口県	岩国市	藤河・御庄	水道未普及地域解消事業	21	25	1,748,985	24,500	12,635,897	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減	2,688,577	4.7	水道未普及地域の解消により、公衆衛生の向上や生活環境の改善が図られる。	
佐賀県	唐津市	唐津	簡易水道再編推進事業	21	27	5,860,000	73,000	37,768,876	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減	12,456,890	3.0	維持管理面、経営面で脆弱性を有する簡易水道施設の統合により、運営基盤の強化等が図られる。	
長崎県	島原市	有明	簡易水道再編推進事業	21	25	2,904,437	139,592	24,945,203	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減	3,554,118	7.0	維持管理面、経営面で脆弱性を有する簡易水道施設の統合により、運営基盤の強化等が図られる。	

平成21年度予算に係る事前評価結果一覧表

【簡易水道等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	地区名	事業名	工期		総事業費	国庫補助 内示額	便益(B)		費用(C)	B/C	その他の指標による評価	備考
				始	終			総便益	便益の主な根拠				
熊本県	天草市	本町・柵の 原	水道未普及地域解消事業	21	25	1,650,000	100,000	5,842,803	井戸の建設費、維持管理費、水質 検査費の低減	2,382,764	2.5	水道未普及地域の解消により、公衆衛生の向 上や生活環境の改善が図られる。	
鹿児島県	宇検村	全域	簡易水道再編推進事業	21	28	1,153,000	15,000	11,079,320	井戸の建設費、維持管理費、水質 検査費の低減	2,072,680	5.4	維持管理面、経営面で脆弱性を有する簡易水 道施設の統合により、運営基盤の強化等が図 られる。	

平成21年度予算に係る事前評価結果一覧表

【水道水源開発等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	事業名	工期		総事業費	便益(B)		費用(C)	B/C	その他の指標による評価	備考
			始	終		総便益	便益の主な根拠				
北海道	苫小牧市	水道管路近代化推進事業費	21	30	2,666,560	5,084,252	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	2,933,216	1.7	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
北海道	千歳市	水道管路近代化推進事業費	20	21	1,432,303	10,034,382	断水被害の低減	1,618,052	6.2	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
青森県	青森市	水道管路近代化推進事業費	20	23	1,047,874	1,509,786	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	1,152,661	1.3	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
岩手県	盛岡市	水道管路近代化推進事業費	21	33	5,200,000	9,107,197	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	5,447,719	1.7	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
栃木県	宇都宮市	水道管路近代化推進事業費	20	29	4,477,090	7,949,727	断水被害の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	4,924,799	1.6	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
栃木県	足利市	水道管路近代化推進事業費	20	21	1,350,000	3,179,533	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	1,485,000	2.1	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
群馬県	伊勢崎市	水道管路近代化推進事業費	20	27	2,401,500	3,179,148	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	2,641,650	1.2	老朽度の高い石綿セメント管を更新することで、管路からの漏水や管路の折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる、	
埼玉県	三郷市	水道管路近代化推進事業費	20	34	2,923,158	3,545,939	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	3,426,334	1.0	老朽度の高い石綿セメント管を更新することで、管路からの漏水や管路の折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる、	
埼玉県	八潮市	水道管路近代化推進事業費	20	30	1,100,544	1,289,402	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減	1,152,951	1.1	老朽度の高い石綿セメント管を更新することで、管路からの漏水や管路の折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる、	
埼玉県	鳩ヶ谷市	水道管路近代化推進事業費	20	28	2,100,095	1,192,935	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	1,100,000	1.1	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
千葉県	松戸市	水道管路近代化推進事業費	20	25	3,320,699	2,343,489	断水被害の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	2,315,482	1.0	老朽度の高い石綿セメント管を更新することで、管路からの漏水や管路の折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる、	

平成21年度予算に係る事前評価結果一覧表

【水道水源開発等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	事業名	工期		総事業費	便益(B)		費用(C)	B/C	その他の指標による評価	備考
			始	終		総便益	便益の主な根拠				
東京都	東京都	高度浄水施設等整備費	21	24	16,996,000	99,800,000	需要者が独自に行う水質改善費用 (ボトルドウォーターの購入等) 粉末活性炭注入費用の低減	33,200,000	3.0	水質汚染、感染性微生物等に対応し、安全で良質な水道水の供給が可能である。	
神奈川県	川崎市	緊急時給水拠点確保等事業費	21	27	7,550,000	25,518,240	需要者が独自に行う水の備蓄費用 (ボトルドウォーターの購入)	7,399,000	3.5	災害時の飲料水確保の確実性を図るために必要な事業である。	
神奈川県	横浜市	緊急時給水拠点確保等事業費	21	25	4,000,000	27,499,620	需要者が独自に行う水の備蓄費用 (ボトルドウォーターの購入)	4,400,000	6.3	ライフラインとしての水道水を安定的に供給するためには必要な事業である。	
神奈川県	横浜市	緊急時給水拠点確保等事業費	21	24	2,391,611	74,512,681	需要者が独自に行う水の備蓄費用 (ボトルドウォーターの購入) 断水被害額の低減	2,343,779	31.8	ライフラインとしての水道水を安定的に供給するためには必要な事業である。	
神奈川県	神奈川県	水道管路近代化推進事業費	20	21	1,847,452	51,913,715	需要者が独自に行う水の備蓄費用 (ボトルドウォーターの購入) 断水被害額の低減	25,829,348	2.0	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
神奈川県	横浜市	水道管路近代化推進事業費	20	21	3,423,000	9,507,413	需要者が独自に行う水の備蓄費用 (ボトルドウォーターの購入) 断水被害額の低減	4,472,050	2.1	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
神奈川県	川崎市	水道管路近代化推進事業費	20	21	26,311,000	37,200,000	断水被害の低減 復旧工事費の低減 維持管理費の低減	28,940,000	1.3	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
新潟県	新潟市	水道管路近代化推進事業費	20	26	4,827,972	58,326,761	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	5,363,003	10.9	老朽度の高い石綿セメント管を更新することで、管路からの漏水や管路の折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
新潟県	新潟市	水道管路近代化推進事業費	20	29	12,809,148	95,420,368	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	14,087,209	6.8	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
石川県	加賀市	水道管路近代化推進事業費	21	35	1,215,000	2,038,300	断水被害の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	1,652,046	1.2	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
福井県	福井市	水道管路近代化推進事業費	20	40	6,641,964	16,850,269	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	14,696,419	1.1	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	

平成21年度予算に係る事前評価結果一覧表

【水道水源開発等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	事業名	工期		総事業費	便益(B)		費用(C)	B/C	その他の指標による評価	備考
			始	終		総便益	便益の主な根拠				
岐阜県	岐阜市	水道管路近代化推進事業費	20	26	2,073,900	138,159	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	88,000	1.6	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
静岡県	藤枝市	水道管路近代化推進事業費	20	21	1,642,230	1,959,146	断水被害の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	1,806,453	1.1	老朽度の高い石綿セメント管を更新することで、管路からの漏水や管路の折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる、	
静岡県	浜松市	水道管路近代化推進事業費	20	22	1,183,520	2,485,686	断水被害の低減 復旧工事費の低減 維持管理費の低減	1,301,872	1.9	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
愛知県	岡崎市	緊急時給水拠点確保等事業費	20	22	2,730,000	3,019,486	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	3,003,000	1.0	ライフラインとしての水道水を安定的に供給するためには必要な事業である。	
愛知県	北名古屋水道企業団	水道管路近代化推進事業費	20	25	2,776,829	3,854,358	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	3,325,139	1.2	老朽度の高い石綿セメント管を更新することで、管路からの漏水や管路の折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる、	
愛知県	豊橋市	水道管路近代化推進事業費	20	27	7,914,500	9,547,753	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	8,705,950	1.1	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
愛知県	瀬戸市	水道管路近代化推進事業費	20	21	6,315,000	8,569,145	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	6,946,500	1.2	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
愛知県	安城市	水道管路近代化推進事業費	20	33	8,425,000	31,199,831	断水被害の低減	8,256,500	3.8	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
愛知県	稲沢市	水道管路近代化推進事業費	20	29	1,525,000	2,313,675	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	1,721,725	1.3	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
愛知県	岡崎市	水道管路近代化推進事業費	20	26	2,453,000	3,020,044	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	2,698,300	1.1	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
愛知県	半田市	水道管路近代化推進事業費	20	40	2,863,270	3,982,843	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	3,149,597	1.3	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	

平成21年度予算に係る事前評価結果一覧表

【水道水源開発等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	事業名	工期		総事業費	便益(B)		費用(C)	B/C	その他の指標による評価	備考
			始	終		総便益	便益の主な根拠				
滋賀県	大津市	水道管路近代化推進事業費	20	27	3,396,906	4,379,557	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	3,736,597	1.2	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
大阪府	吹田市	水道管路近代化推進事業費	20	25	1,954,953	4,204,238	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	2,150,448	2.0	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
大阪府	守口市	水道管路近代化推進事業費	20	21	3,664,600	6,314,604	断水被害の低減 復旧工事費の低減 維持管理費の低減	4,031,060	1.6	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
大阪府	茨木市	水道管路近代化推進事業費	20	27	1,677,390	2,101,410	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	1,845,129	1.1	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
兵庫県	たつの市	高度浄水施設等整備費	21	28	2,300,000	35,651,900	需要者が独自に行う水質改善費用 (ボルトドウォーターの購入等)	4,733,200	7.5	水質汚染、感染性微生物等に対応し、安全で良質な水道水の供給が可能である。	
兵庫県	伊丹市	水道管路近代化推進事業費	20	21	11,032,000	12,473,952	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	12,135,200	1.0	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
島根県	松江市	水道管路近代化推進事業費	20	21	1,801,000	2,115,134	漏水損失額の低減 維持管理費の低減	1,981,100	1.1	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
岡山県	岡山市	水道管路近代化推進事業費	20	25	4,207,000	5,220,134	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	4,627,700	1.1	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
広島県	広島県	緊急時給水拠点確保等事業費	21	26	2,516,740	57,328,380	断水被害の低減	3,138,629	18.3	ライフラインとしての水道水を安定的に供給するためには必要な事業である。	
広島県	広島市	水道管路近代化推進事業費	20	33	27,737,618	35,040,582	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	30,511,380	1.2	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
徳島県	徳島市	水道管路近代化推進事業費	20	31	3,200,000	4,543,051	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	3,300,000	1.4	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	

平成21年度予算に係る事前評価結果一覧表

【水道水源開発等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	事業名	工期		総事業費	便益(B)		費用(C)	B/C	その他の指標による評価	備考
			始	終		総便益	便益の主な根拠				
徳島県	鳴門市	水道管路近代化推進事業費	20	38	2,094,582	2,516,918	断水被害の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	2,304,040	1.1	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
愛媛県	伊予市	高度浄水施設等整備費	21	23	2,589,800	9,701,104	需要者が独自に行う水質改善費用 (ボトルドウォーターの購入等)	4,448,319	2.2	水質汚染、感染性微生物等に対応し、安全で良質な水道水の供給が可能である。	
福岡県	鞍手町	高度浄水施設等整備費	21	23	1,322,400	4,186,667	需要者が独自に行う水質改善費用 (ボトルドウォーターの購入)	2,193,255	1.9	水質汚染、感染性微生物等に対応し、安全で良質な水道水の供給が可能である。	
福岡県	山神水道企業団	高度浄水施設等整備費	21	22	4,025,217	24,286,096	需要者が独自に行う水質改善費用 (ボトルドウォーターの購入等)	11,035,419	2.2	水質汚染、感染性微生物等に対応し、安全で良質な水道水の供給が可能である。	
福岡県	苅田町	緊急時給水拠点確保等事業費	21	23	2,772,000	9,707,822	断水被害の低減	2,716,560	3.6	ライフラインとしての水道水を安定的に供給するためには必要な事業である。	
福岡県	福岡市	緊急時給水拠点確保等事業費	20	23	4,859,063	6,778,292	需要者が独自に行う水の備蓄費用 (ボトルドウォーターの購入) 基幹病院への応急給水対策費用の低減 断水被害の低減	5,349,266	1.3	ライフラインとしての水道水を安定的に供給するためには必要な事業である。	
福岡県	北九州市	水道管路近代化推進事業費	20	29	21,200,000	39,437,600	断水被害の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	23,320,000	1.7	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
福岡県	久留米市	水道管路近代化推進事業費	20	25	1,050,000	2,005,351	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減	1,155,000	1.7	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
福岡県	大野城市	水道管路近代化推進事業費	20	30	2,164,000	2,476,730	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	2,380,400	1.0	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
福岡県	大牟田市	水道管路近代化推進事業費	20	49	6,737,000	12,557,057	断水被害の低減 維持管理費の低減	7,250,295	1.7	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
熊本県	熊本市	水道管路近代化推進事業費	20	30	18,108,046	20,481,609	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	19,959,010	1.0	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	

平成21年度予算に係る事前評価結果一覧表

【水道水源開発等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	事業名	工期		総事業費	便益(B)		費用(C)	B/C	その他の指標による評価	備考
			始	終		総便益	便益の主な根拠				
大分県	大分市	緊急時給水拠点確保等事業費	21	23	1,463,523	1,609,875	需要者が独自に行う水の備蓄費用 (ボトルドウォーターの購入)	3,402,432	2.1	ライフラインとしての水道水を安定的に供給するためには必要な事業である。	
大分県	別府市	水道管路近代化推進事業費	20	21	8,996,780	13,348,065	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	9,896,458	1.3	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
大分県	佐伯市	水道管路近代化推進事業費	20	21	3,682,000	5,019,747	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	4,050,200	1.2	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
宮崎県	宮崎市	緊急時給水拠点確保等事業費	20	22	3,011,300	8,130,889	断水被害の低減 維持管理費の低減	7,038,504	1.2	ライフラインとしての水道水を安定的に供給するためには必要な事業である。	
鹿児島県	鹿児島市	水道管路近代化推進事業費	20	21	2,268,919	2,611,237	断水被害の低減 復旧工事費の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減	2,495,811	1.1	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	

本資料は、厚生労働省ホームページで公表されてる評価結果を複写したものである。